

avancer 「アヴァンセ」

令和5年度・第12号

令和6年4月吉日 所長 海老澤政昭

新年度がスタートしました。令和5年度まとめ及び令和6年度個別支援計画における面談のご協力、ありがとうございました。面談の際にお伝えしたとおり、令和6年度から障害福祉サービスにおける報酬改定等に伴い、いくつかの変更点等があります。例年、4月において保護者通知にてお知らせしている風水害等防災計画に加え、報酬改定等の変更点並びに新規取り扱い項目等々をご連絡させていただきますので、ご参照ください。

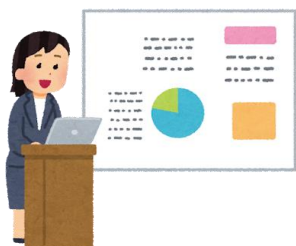
さて、様々な問題を抱えたままの新年度スタートとなっていますが、まずは、5月の連休明けまで、仲間たち、子どもたちが新生活になれるような配慮をしつつ、支援員及び指導員等もスムーズな年度移行を進めていきたいと考えています。

前年度後半から試行的に取り組んでいる業務分担制等新たな取り組みも、今年度前半に取り組みを進めながら修正等を試み、年度後半からは次年度に向けた体制等を深めていく予定です。

長期計画である第Ⅱ期10か年計画における大枠のタイムスケジュールが決まりました。この長期計画の主取り組みは、グループホームの建設及び開所になることは以前から伝えておりです。今年度から2年ごとに土地取得の資金積立をしつつ、4年後の年度末にはすべて取得し、その後、建設資金積立を実施しつつ、国庫補助申請準備に取り掛かることになりました。また、保護者評議員を含めたGH建設準備委員会の立ち上げも実施します。委員会の中でさらに計画を煮詰めていきたいと思えます。

まずは、経営の安定化に向けた利用者の定員充足化が一日でも早く達成できるように努めていきたいと考えていますので様々な点でご協力をお願いします。

令和5年度まとめの会



5年ぶりに保護者等の出席もある中で、3月10日「まとめの会」を実施しました。職員を含め約40名、発表者は緊張感もありましたが、一年間の総括を発表することで、今後の支援指導のステップアップに繋がる、とても有意義のある会となりました。法人化から10年が過ぎ、令和6年度は、飛躍ある年になるよう、職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。



【内容】

就労B型 就労継続支援B型における事業の経過報告と今後の展望

生活介護 コンサルテーションで学んだこと

放デイ 令和5年度活動報告「手話で遊ぼう」

○研修委員会活動報告

○労働創造委員会活動報告

○生活保健委員会

○広報委員会

○(所長) 全体総括「R5年度より、第Ⅱ期10か年計画が始動」「R4年度に県社協による第三者評価を受審」「システムの再構築の開始」など



【編集後記】

1年間、ご支援、ご協力ありがとうございました。来年度も引き続き、宜しくお願い致します。